

～下記の研究を行います～
『当院における心不全患者の
在院日数長期化の要因に関する検討』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 当院における心不全患者の在院日数長期化の要因に関する検討

【研究責任者】 長渡 実来

【研究の目的】 在院日数長期化の要因を明らかにすることで、今後在院日数短縮にむけてどのように看護を展開していくべきかを検討する

【研究の期間】 研究許可日～2020年3月31日

【研究の方法】 後ろ向き研究。患者カルテからデータを収集する。

●対象となる患者さん

2017年4月1日から2019年3月31日までに当院へ心不全と診断され入院された方

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：性別、年齢、体重増加率、血液検査データ、心エコーデータ、既往歴、入院時の症状、心不全憎悪の原因、リハビリの進行度、生活状況、介護サービス利用の有無など

②疾患情報：急性心不全、慢性心不全の急性憎悪など心不全全般

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありませんが、利益相反については当院の利益相反審査委員会で適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター 循環器内科
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)

研究責任者 循環器内科 (職名) 看護師 (氏 名) 長渡 実来